

愛Pが行く!!!

知立市の魅力発見旅 No.12

今回は、観光ガイドを通して知立市の歴史や郷土文化の良さを広げる活動をしている「知立市観光ガイドボランティアの会」取材しました。

知立市観光ガイドボランティアの会

知立市観光ガイドボランティアの会は、市内の観光名所や伝統行事に訪れた観光客などを対象に、名所やその地にまつわる歴史・文化の解説や案内を行い知立市の魅力を伝えている団体です。平成16年に設立され、現在は「史跡八橋かきつばたまつり」や「知立公園花しょうぶまつり」等を中心に活動されています。



観光ガイドボランティアさんに聞きました!

Q 観光ガイドボランティアになるにはどうすればいいですか?

2年に一度行われる養成講座を受講することで観光ガイドボランティアの一員として活動ができます。加入後も初めは先輩方と一緒に案内を行うほか、勉強会を通してガイドの技術や知識を深めていきます。

Q 活動をしていて楽しいと感じることは何ですか?

活動はとても楽しいです!特に会話を楽しんでもらったこと、感動してもらったこと、またガイドを通じて繋がりができることが楽しいです。以前、ガイドをした際に高校生からお礼の手紙をいただいたことは非常に嬉しかったです。

Q 活動をするうえで意識していることは何ですか?

観光に訪れた人が知立の歴史や文化に興味をもっていただけるようなお話を心掛けています。例えば、一人ひとり出身地・年代・知識の有無など様々なので、同じ話題でも解説を工夫したり、皆さんの様子を見ながらどこに興味や関心を持っているのか把握するようにしています。

Q 今後の目標を教えてください。

今後も活動を地道に続けて、知立の良いところを多くの人に知ってもらいたいです。大人の方はもちろん、市内のお子さんにも小さい頃から知立の良さについて関心を持ってもらえるようにしていきたいです。

編集後記



私自身、まだ知立のことについて勉強不足でしたが、観光ガイドボランティアさんに分かりやすく説明をしていただき、取材を通じてもっと知立のことを知りたいと思いました。

知立市民でも知らないコアなことを歴史を交えて詳しくお話ししてくださったり、今後やりたいこととして大河ドラマ「どうする家康」に関連して勉強したいと熱心に答えている姿を見て、観光ガイドボランティアの皆さんは「知立のことが大好き」ということがとても伝わってきました。

ぜひ、多くの方に観光ガイドボランティアさんの案内を利用していただき、知立の魅力を再発見してほしいです。

愛Pとは?

愛知大学の学生サークルです。主な活動として、オープンキャンパスで愛知大学生の生活を紹介する独自の運営や来てくださった人にご案内を行っています。活動を通じて、愛知大学の魅力を学生目線で発信している広報サークルです。このコーナーでは、学生らしい視点でイベントや地域の人たち取材し、知立市の魅力を新発見、再発見したものを伝えていただきます。

